

2026 年3月

オオシマカンスゲ

Oshima-kan-suge

(*Carex oshimensis* Nakai)

(*Carex morrowii* Boott)

オオシマカンスゲ審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、カヤツリグサ科 (*Cyperaceae*) スゲ属 (*Carex* L.) の、オオシマカンスゲ種 (*C. oshimensis* Nakai)、カンスゲ種 (*C. morrowii* Boott) 及びその交雑種の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 発根苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 20 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 15 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
夏の定植 (概ね 8 月頃) 後から、翌年の春 (果胞の成熟期) までを 1 生育周期とする。
- iv) 調査方法
調査個体数 特に指示がない限り、植物体 10 個体又は各個体から採取した部分 10 個とする。
均一性は供試した全ての個体で判定する。
調査時期等 特に指示がない限り、特性表の調査方法欄に記載がある下記の記号に示されたとおり調査を行う。茎・小穂に関する形質については、1 生育周期の栽培期間において開花するものについて行う。
 - (a) 葉の特性評価は、定植当年の 12 月から翌年 2 月に、枯ちょうの程度が小さい成葉で行う。
 - (b) 植物全体、茎及び小穂の特性評価は、出穂盛期 (複数の側小穂が完全に出穂している茎が確認できる時期) に行う。出穂・開花が確認できない場合は、植物全体の調査は地上部の生育盛期に行う。
 - (c) 鱗片の特性評価は、果胞の成熟期 (開花後 1 ヶ月程度経過し、硬くなった時期) に行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がこれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、栄養繁殖性品種においては、母集団標準 1%、受容確率 95%を適用し、UPOV の TGP/8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数が 15 の場合、許容される異型個体数は 1 である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 葉身の斑の有無 (形質10)
- ii) 葉身の斑の型 (形質11)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質
QL : 質的形質
QN : 量的形質
PQ : 擬似の質的形質
(+) : VIIIに特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

必須形質 : 原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質のため、特性表の備考欄の記載は省略される。

選択形質 : 種苗法施行規則第 5 条第 2 項に定める形質であり、出願品種が当該形質によって他の品種と明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に記載しないことができる。特性表の備考欄に付記される。

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、すべての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN	草姿	Plant: growth habit	株全体を側面から見た形状	観察 VG (b)	1 2 3	直立 半直立 開張	upright semi-upright spreading	シマカンスゲ エヴァーゴールド	
2		QN (+)	草丈	Plant: height	地際から最頂部までの自然高	測定 cm MS (b)	3 5 7	低 中 高	short medium tall	エヴァーゴールド	
3		QN (+)	葉群の高さ	Plant: height of foliage	地際から葉の最頂部までの自然高 (突出した葉を除く。)	測定 cm MS (b)	3 5 7	低 中 高	short medium tall	エヴァーゴールド	
4		QN	株幅	Plant: width	株の最大幅	測定 cm MS (b)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	エヴァーゴールド	
5		QN	葉身の外曲	Leaf blade: strength of reflexing	典型的な葉身の縦方向の外曲の強弱	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong	シマカンスゲ エヴァーゴールド	
6		QL (+)	葉身のねじれの有無	Leaf blade: twisting	典型的な葉身の縦軸方向のねじれの有無	観察 VG (a)	1 9	無 有	absent present	エヴァーゴールド、 シマカンスゲ	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
7		QN	葉身の長さ	Leaf blade: length	最長葉の葉身の長さ（葉鞘を含まない。）	測定 cm MS (a)	3 5 7	短 中 長	short medium long	エヴァーゴールド	
8		QN	葉身の幅	Leaf blade: width	最長葉の葉身の最大幅（葉鞘を含まない。）	測定 mm MS (a)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	エヴァーゴールド	
9		PQ	葉身の緑色部の色	Leaf blade: color of green part	葉身の表面の緑色部の色（斑入り品種にあつては、最も濃い緑色部で評価する。）	観察 VG (a)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
10		QL G	葉身の斑の有無	Leaf blade: variegation	葉身の表面の斑の有無	観察 VG (a)	1 9	無 有	absent present	エヴァーゴールド、シマカンスゲ	
11		QL (+) G	葉身の斑の型	Leaf blade: pattern of variegation	葉身の表面の斑の型	観察 VG (a)	1 2 3 4	外斑 中斑 外斑及び縞斑 中斑及び縞斑	edged centered edged and striped centered and striped	シマカンスゲ エヴァーゴールド	
12		PQ	葉身の斑の主な色	Leaf blade: color of variegation	葉身の斑で面積が最大の色（斑の色が明瞭に2色以上あり、面積が同等の場合は濃い方の色。）	観察 VG (a)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
13		PQ	葉身の斑の二次色	Leaf blade: secondary color of variegation	葉身の斑で面積割合が2番目に大きい色（斑の色が明瞭に異なる場合は、二次色としない。）	観察 VG (a)		RHS カラーチャート色票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
14		QN	葉身の斑の面積	Leaf blade: area of variegation	葉身の表面の斑の面積割合	観察 VG (a)	1 2 3	小 中 大	small medium large	シマカンスゲ エヴァーゴールド	
15		PQ	葉身の中肋の色	Leaf blade: color of midrib	葉身の中肋の色	観察 VG (a)	1 2 3	白 黄 緑	white yellow green	エヴァーゴールド シマカンスゲ	
16		QN	茎の数	Stem: number	茎の数の多少	測定 MS (b)	3 5 7	少 中 多	few medium many	エヴァーゴールド	
17		QN (+)	茎の長さ	Stem: length	最長茎の地際から頂小穂の基部までの長さ	測定 cm MS (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	エヴァーゴールド	

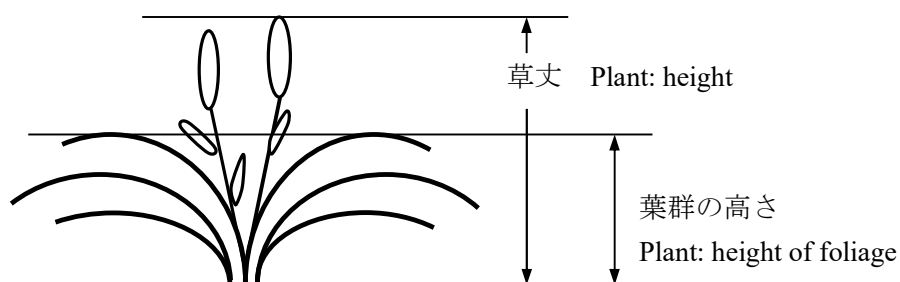
形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
18		QN (+)	頂小穂の長さ	Top spikelet: length (excluding stamens)	開花した頂小穂の基部から先端部までの長さ(雄ずいを除く。)	測定 cm MS (b)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極短 かなり短 短 やや短 中 やや長 長 かなり長 極長	very short very short to short short short to medium medium medium to long long long to very long very long	エヴァーゴールド	
19		QN (+)	頂小穂の幅	Top spikelet: width (excluding stamens)	開花した頂小穂の幅(雄ずいを除く。)	測定 mm MS (b)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	エヴァーゴールド	
20		QN	頂小穂の褐色の濃淡	Top spikelet: intensity of brown color	開花直前の頂小穂の褐色の濃淡	観察 VG (b)	1 2 3	淡 中 濃	light medium dark	シマカンスゲ エヴァーゴールド	
21		QN (+)	側小穂の長さ	Side spikelet: length (excluding stamens and pistils)	開花した最大側小穂の基部から先端部までの長さ(雄ずい及び雌ずいを除く。)	測定 cm MS (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	エヴァーゴールド	
22		QN (+)	側小穂の幅	Side spikelet: width (excluding stamens and pistils)	開花した最大側小穂の幅(雄ずい及び雌ずいを除く。)	測定 mm MS (b)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	エヴァーゴールド	

形質番号	UPOV No.	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
23		QN (+)	側小穂の果胞に対する鱗片の長さ	Side spikelet: length of scale relative to perigynium	側小穂の雌鱗片の果胞に対する長さ（果胞の長さに柱頭は含めない。）	観察 VG (c)	1 2 3	短 同等 長	shorter equal longer	シマカンスゲ エヴァーゴールド	
24		QN	出穂期	Time of emergence (50% of plants with heads)	供試株の50%以上が出穂始めとなった日の早晩	測定 月日 MG	3 5 7	早 中 晩	early medium late	エヴァーゴールド	

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

形質 2 草丈 Char. 2 Plant: height

形質 3 葉群の高さ Char. 3 Plant: height of foliage



形質 6 葉身のねじれの有無 Char. 6 Leaf blade: twisting

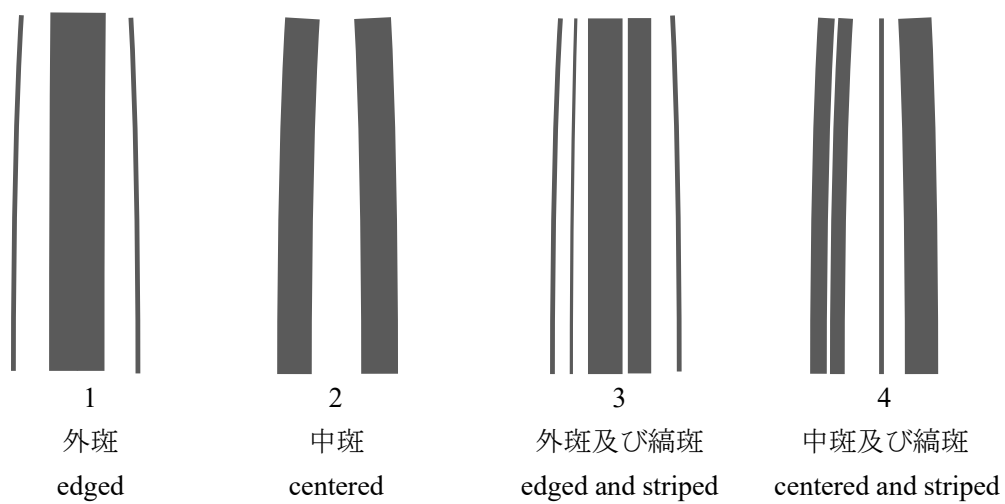


1
無
absent



9
有
present

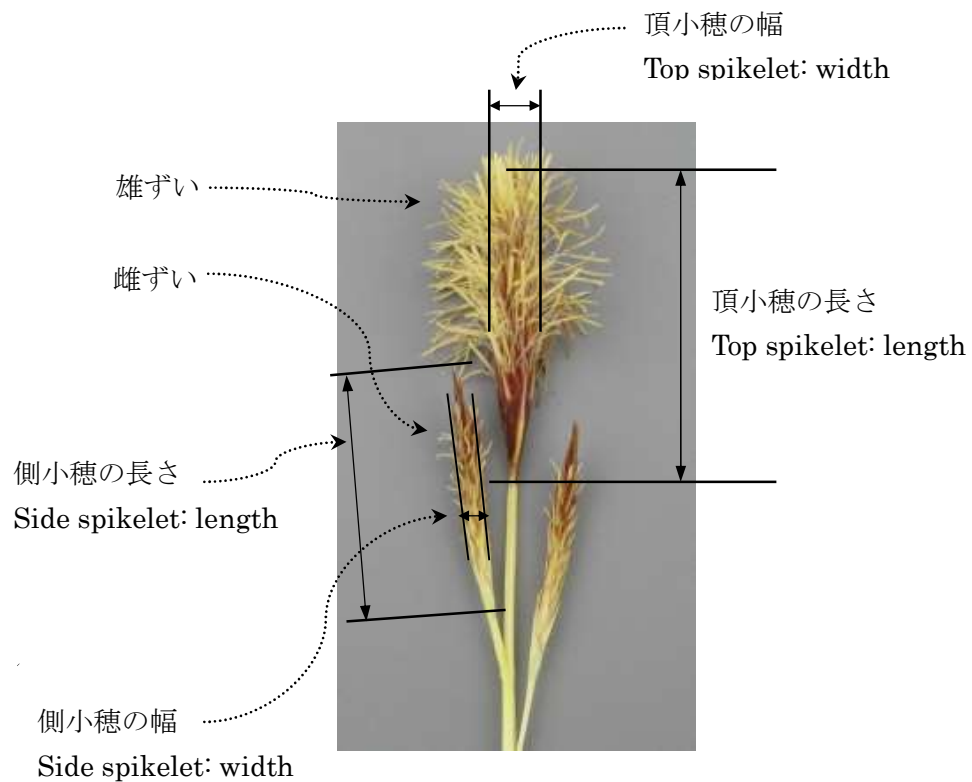
形質 11 葉身の斑の型 Char. 11 Leaf blade: pattern of variegation



形質 17 茎の長さ Char. 17 Stem: length



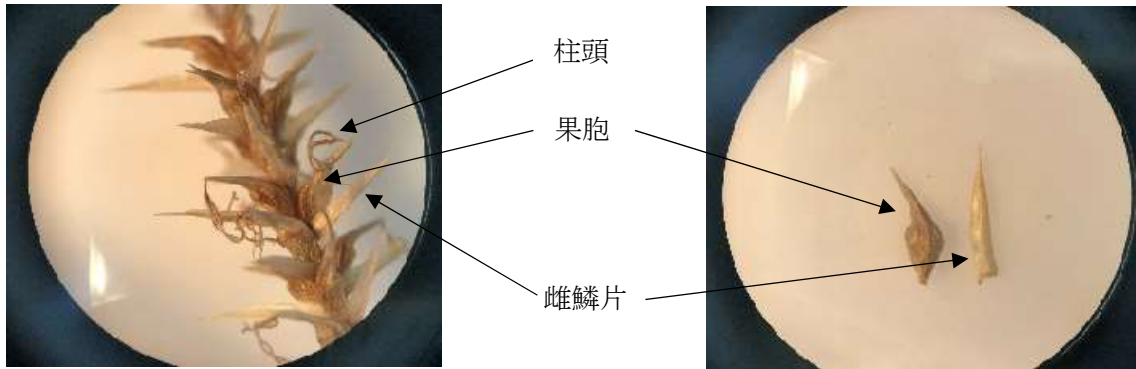
形質 18	頂小穂の長さ	Char. 18	Top spikelet: length(excluding stamens)
形質 19	頂小穂の幅	Char. 19	Top spikelet: width(excluding stamens)
形質 21	側小穂の長さ	Char. 21	Side spikelet: length(excluding stamens and pistils)
形質 22	側小穂の幅	Char. 22	Side spikelet: width(excluding stamens and pistils)



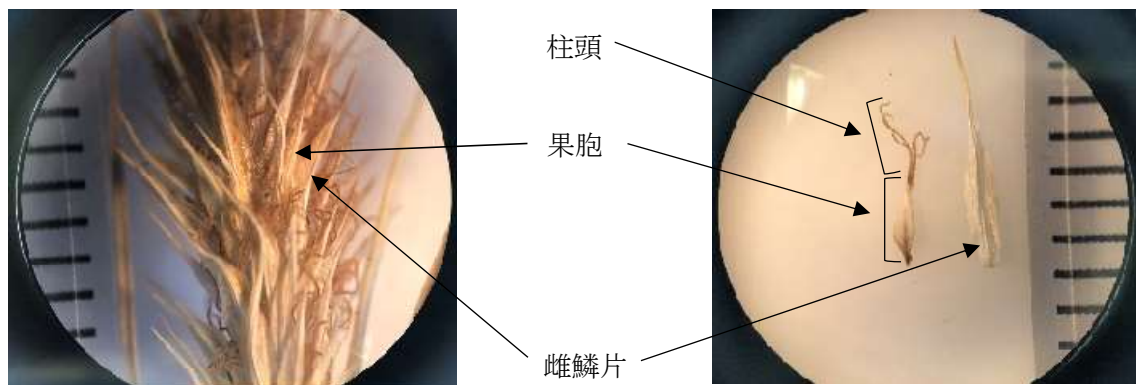
形質 23 側小穂の果胞に対する鱗片の長さ

Char. 23 Side spikelet: length of scale relative to perigynium

果胞に対する雌鱗片の相対的な長さを観察する。



2
同等
equal



3
長
longer